

BinO LOAFER

Place／東御市 M 邸
Family／夫婦、犬 1 匹

60 代夫婦が移住して選んだ 景色とつながる高台の家

東京にはご主人の生家を、夢科には別荘を所有していた M さん夫妻。夢科の別荘は寒くて冬は住めず、新たな場所に家を建てようと考えていました。

60 代を迎え、これからの二人に合う暮らしを検討する中、アクロスホームの営業・荒井さんから紹介されたのが、東御市のこの場所。「西に北アルプス、北に浅間山、南に夢科山を見渡せる風景に一目惚れ。運命的な出会いを感じて即決しました」と M さん。

荒井さんも、「高台で眺望抜群。インフラが整備され移住者も多い。これまで何組も紹介した実績のある場所だったので、M さんのご要望にも近いと感じ、土地からご提案させていただきました」。

その見事な眺望に寄り添うように建てられたのが、平屋にロフトをプラスした LOAFER です。



アクロスホームに相談した際、「22 年間土地を見続けてきた経験と、200 組以上の実績から、自信をもっておすすめできます」と、荒井さんに紹介された高台の土地。山並みの眺望に惹かれた M さん夫妻は、その日に購入を決意。素晴らしい眺望と庭での豊かな時間を楽しむため、広々とした土地を手に入れた。道路からは傾斜になっているため、アプローチには階段を設け、広い庭には芝生と植栽を配した。木々の生長も楽しみの 1 つだ。

No 11

Original Report

Builder /
アクロスホーム

家に恋しよう。

LET'S BE IN LOVE WITH A HOUSE.

注文住宅から規格住宅まで、多彩な住まいづくりで

幅広い世代から支持されているアクロスホーム。

今回は、世代もライフスタイルも異なる 60 代と 30 代、

2 組の家族の住まいを訪ねました。

数ある選択肢の中から、それぞれが選んだのは

BinO LOAFER と FREAK'S HOUSE。

なぜその家を選び、どのような暮らしを叶えたのか。

家づくりのストーリーを通して、2 つの住まいの魅力に迫ります。

1階はLDKとゲストルーム、吹き抜けからつながる2階は夫婦各々の寝室にして、上下階で公私を分け、来客時や将来の使いやすさにも配慮しました。室内は、木部をタークブラウンに塗り、これからの暮らしに相応しい、落ち着いた漂う空間にしました。勾配天井を生かしたフリースペースは、ご主人の仕事部屋に。「2階の西側にバルコニーをつけてもらいました。山を眺めるひと時が最高のリフレッシュですね」

Mさん夫妻が自ら探して惹かれたという規格住宅のLOAFER。「東京の家は、段差も多いし、夫婦二人には広すぎて……。私たちはもちろん、訪れる人も心地よく過ごせる、シンプルな家がほしかったのです」と奥様。

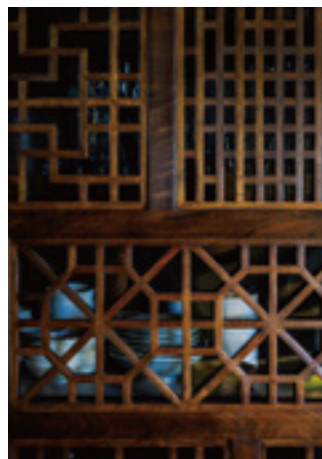
二人の暮らしにちょうどいい。 平屋＋ロフトという家の選択



右_アカマツの床と梁がめくもりを感じさせるリビング。吹き抜けの先には、ご主人のワークスペースがある。 左上_眺望が開けた西側に大きな窓を設置。ウッドデッキに出て山並みを眺める時間が、ご主人のお気に入りだ。「毎日夕焼けが楽しめるんです。1日として同じ色がなく、見飽きませんね。冬は木々の葉が落ちて、いつそ山がきれいに見えるんです」。今後は夏の日差し対策と目隠しを兼ねて、サンシェードを設置する予定だ。 左下_奥様は、開放感あるリビングのソファで、愛犬とのんびりくつろく時間がお気に入り。

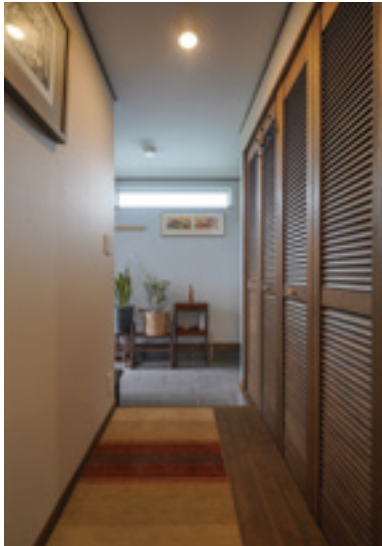


上_愛犬と暮らすMさん夫妻。ご主人は週に1～2日、新幹線で東京へ通勤している。「こちらは朝晩涼しく、特にこの家は風が通ってさわやか。居心地がいいですね」 下右_北京駐在時にオーダーし、長年愛用してきた大きなキャビネット。あらかじめキッチンに置きたいと伝え、旅先や海外生活の思い出、好きなアートも新たな暮らしに取り入れた。 下左_規格の間取りをアレンジし、キッチンの奥にはパントリーを設置した。





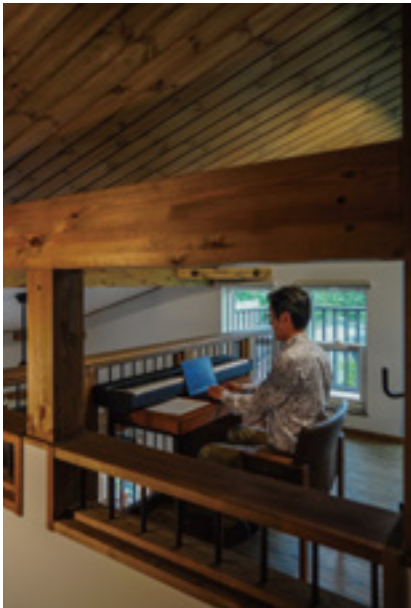
断熱性の高いトリプルガラスを全窓に採用し、冬の窓辺も結露知らずだ。ウッドデッキからは、愛犬が走り回れる芝生の庭へつながる。



上_1階にある7.5畳の洋室。当初は奥様の部屋にしようと考えていたが、高齢の家族が泊まりに来た際、2階への移動が負担にならないよう、ゲストルームに変更した。 下右_洗面・脱衣室も規格より広げ、収納兼作業スペースをプラスした。 下左_明かり採りの窓から光が差し込む玄関ホール。収納スペースもしっかり確保した。断捨離後も入りきらないものは、外に設けた物置にしまっている。



右上_アカマツの天井が心地いい落ち着きをもたらす、吹き抜けのワークスペース。仕事のほか、最近始めたというピアノも楽しんでいる。2階には、夫婦それぞれのコンパクトな寝室と、小屋裏収納を設けた。 右下_階段横の壁には、奥様の母の友人が制作したステンドグラスをはめ込んだ。廊下の明かり採りになるうえ、鮮やかな色彩が空間を彩る。 左_吹き抜けから見下ろすリビング。西と南に窓があり、やわらかな光が部屋いっぱいには広がる。一角には愛犬のためのペットエリアもある。

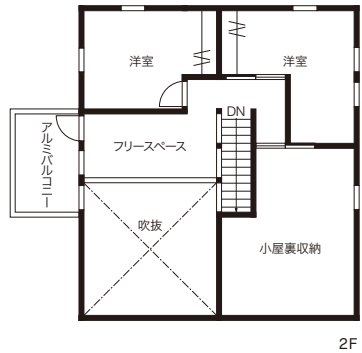
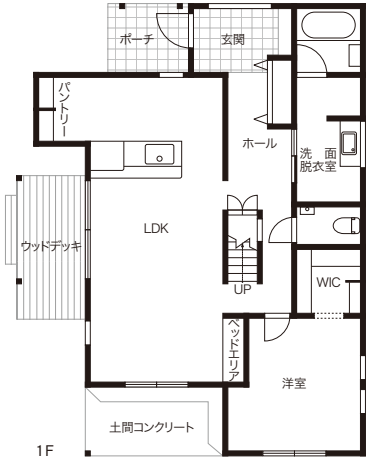


長期優良住宅
Performance
設計住宅性能評価書取得

Strength
耐震等級3
耐風等級2
許容応力度計算

Insulation
ZEH水準
断熱等性能等級5
一次エネルギー消費量等級6

PLAN
1F面積：77.01㎡(23.25坪)
2F面積：46.37㎡(14.00坪)
延床面積：123.38㎡(37.25坪)



冬も、これなら安心できる。
二人の暮らしを支える高性能住宅
昨年11月に入居した夫妻がなにより驚いたのは、冬の暖かさでした。
アクロスホームでは高断熱の家を標準仕様とし、予算や居住エリアの気候に合わせた最適な住宅性能を提案。M邸もトリプルガラスと樹脂サッシの窓も含め断熱・気密性を強化しています。
「リビングのエアコン1台で、家中ほかほか。LDKにドアがなく、吹き抜けになっているから、2階の寝室まで暖かい。建築中に東京の家を売却したので、寒くて逃げ帰るにも退路は断たれているし……」と思っていたのですが(笑)、広かった東京の家よりずっと暖かくて、本当に快適です」。60代からの暮らしにとって、冬の安心感は大きな決め手になった様子。
一方、本格的な夏はこれからですが、風通しの良い設計に期待していると話します。
屋根には10kWの太陽光発電パネルを搭載。真冬を除けば、使用電力の約2倍にあたる電力を売電しているとか。
このほか、耐震等級3、耐風等級2と、いずれも最高ランクを満たしていることも心強い、とMさん。眺めの良さだけでなく、快適性と安心感を備えた住まいが、これからの二人の暮らしを支えていくでしょう。



上_リビングの窓を開ければ、目の前にL字型のデッキと芝生の庭が広がる。「キャンプ道具は完備しているので、友人を呼んでBBQしたい」とKさん。 左_片流れ屋根を生かした、吹き抜けのダイニングとのメリハリを感じさせるリビング。南側の窓からは日差しがさんさんと降り注ぐ。高い断熱性能のおかげで、14畳用エアコン1台で、夏は家中涼しく、冬は暖かく過ごせるという。



アウトドア好きの二人が選んだ、庭とつながる心地いい家

FREAK'S HOUSE

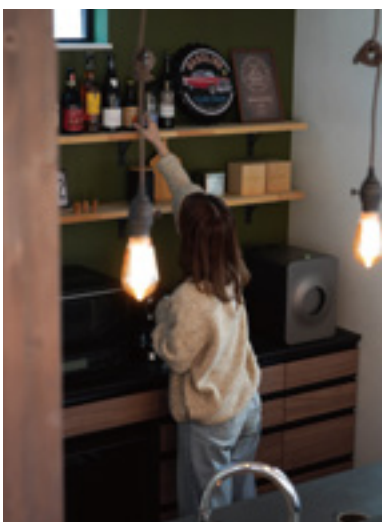
Place / 千曲市 K 邸

Family / 夫婦

30代夫婦の“好き”を大切に 希望を叶えた心地いい住まい

結婚し、賃貸アパートに住んでいたKさん夫妻が、これからの暮らしを思い描いて選んだのは、アクロスホームの手がける規格住宅・FREAK'S HOUSE。「家づくりを考えたとき、ネットでFREAK'S HOUSEを見つけて、木の温かさとおしゃれな雰囲気、に惹かれました。セレクトショップのフリークストアで洋服を買っていたこともあるし、二人ともキャンプが好きなので、テイストも好みて」。上田市小島と神畑の展示場を訪れたKさんは、耐震等級3の地震に強い家であること、窓にはトリプルサッシを採用するなど断熱性にも優れることを知り、「見た目だけでなく、長く、安心して住める家だと感じました」。

並行して土地探しを行い、担当営業の近藤さんに一緒に見てもらい決定。敷地形状に合わせてプランをアレンジできたのも、アクロスホームの柔軟な対応のおかげとか。「アレンジできますよ、と言ってもらえたのが心強くて。ゼロからの家づくりは大変だけれど、好きなテイストの規格がベースにあったから、そこに自分たちの希望を全部盛り込んでもらうことができました」



左_キッチンにはオープン棚を備え、好きなお酒のボトルをディスプレイ。 右_一緒に料理ができるよう、キッチンにはゆとりをもたせ、カウンターも高めに。「黒いカウンタートップは気分が上がります。休みの日には、二人でお酒を飲みながらパスタをつくったりしています」。右側には、約1畳分のパントリーも。



上_木目調のサイディングは、1階がブラウン、2階が黒のシックなツートンカラーに。リビングとつながる芝生の庭は、通りから見えないようフェンスで目隠しを。 左_キッチンカウンターは、まるでおしゃれなバーのよう。その雰囲気に合わせて、ペンダントライトはネットで探して購入し



上右_水周りは一カ所に集約。洗面所にも明かり採りの窓が。脱衣所の床は、冷たくなりにくいクッションフロア。 上左_ランドリールームには引き出し収納を置き、乾いた洗濯物は畳んですぐにしまえる。ハンガーにかけた衣類は、そのまま数歩でクローゼットへ。 下右_土間収納には、キャンプ道具などアウトドア用品や小物を並べて。反対側には帰宅後すぐにアウターがかけられる収納スペースも。下左_ベビーカーも置けるよう、玄関スペースはゆったり広めに設定。

暮らしの動線も考慮した
ゆとりを育む空間設計

キャンプが趣味のKさん夫妻が希望したのは、木のぬくもりが感じられる家、そして庭で家族がくつろげる住まい。リビングはL字型のデッキとつながり、その先には芝生の庭が広がります。ダイニングは天井高6mの吹き抜けて、開放感たっぷり。一方、リビングの天井にはレッ

ドシダーが張られ、ウッディな別荘のよう。四方向の窓から光をとり込むLDKは、昼間は照明をつけなくても過ごせるほど、明るく居心地のいい空間です。二人が落ち着ける広さにしたいと、LDは標準プランよりも少しコンパクトに。そのぶん玄関スペースを広く取り、土間収納を設けました。オープン棚には愛用のアウトドア用品を並べ、「玄関を開けるとテンションが上がります」と奥様。

もう一つ注力したのが洗濯動線です。1階南側にランドリールームを設け、その隣にウオークイン・クローゼットを配置。干したハンガーごとクローゼットにしまうだけで完了、というスムーズさです。休日は一緒にキッチンに立つて料理したり、ソファやデッキでくつろいだり、以前よりも家で過ごす時間が増えたそう。二人の好きに囲まれて、ときめきが生まれる心地よい住まいです。



右_吹き抜けの高い天井が開放感をもたらすダイニング。北側にも明かり採りの窓を設けたことで、家中が明るく心地いい。LDKの床は、天然木を貼った突板フローリング。 左上_2階には個室を3つ設けた。階段はアイアンの手すりですっきりとした印象に。東側の高窓からも光が入り、朝は特に気持ちがいいという。 左下_リビング側のレッドシダーの天井が温かな雰囲気。奥に見えるモスグリーンのドアは玄関に通じる。



ウッドデッキは本物の木材よりも手入れがラクな樹脂製に。庭の人工芝は、ご主人が奥様のお父様と一緒に敷き詰めた。

長期優良住宅

Performance

設計住宅性能評価書取得

Strength

耐震等級3

耐風等級2

許容応力度計算

Insulation

ZEH水準

断熱等性能等級5

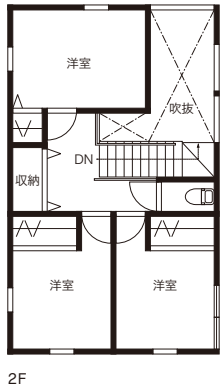
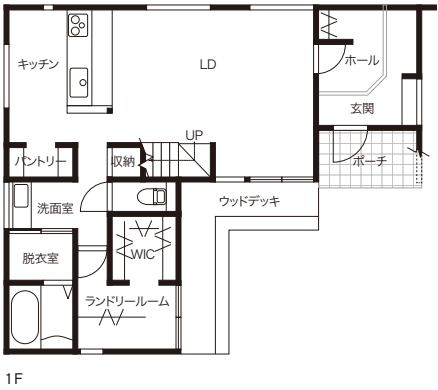
一次エネルギー消費量等級6

PLAN

1F面積： 66.66㎡(20.13坪)

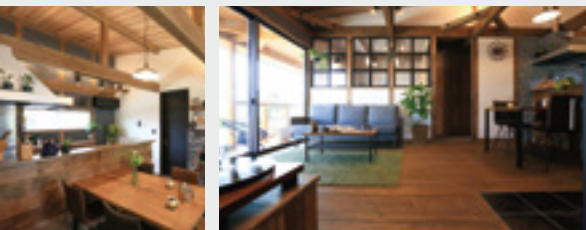
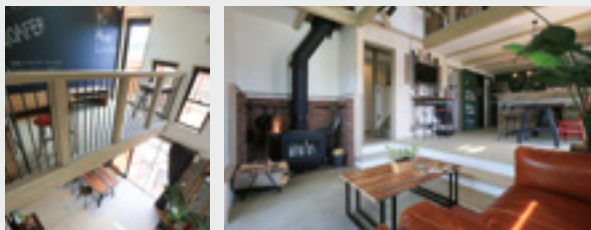
2F面積： 41.81㎡(12.62坪)

延床面積：108.47㎡(32.75坪)



家に恋しよう。

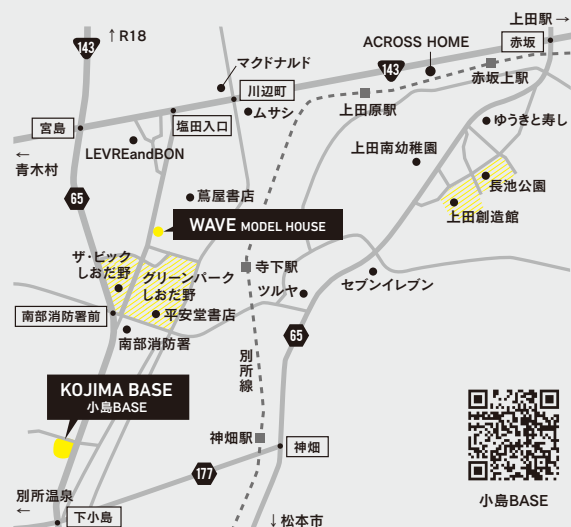
ACROSS TOWN MAP

COVACO MODEL HOUSE
KIJIMA BASELOAFER MODEL HOUSE
KIJIMA BASE

WAVE MODEL HOUSE



小島BASEでは、「自遊に、くらす。」をコンセプトにワクワクする暮らしを提案しているブランド、BinOの平屋「COVACO」とロフトハウス「LOAFER」の2棟を見学体験できます。またすぐ近くには人気のスキップフロアの家「WAVE」モデルハウスもあり、さまざまな暮らしを体感できます。



小島BASE

ACROSS HOME 株式会社

TEL.0268-75-8730 (小島BASE)

base@akurosu.com アクロスホーム 検索

小島BASE 上田市小島294-3

定休日／水曜日、第1・第3火曜日、祝日 営業時間／10:00～17:00



オフィシャルサイト

アクロスホームが考える
これからの家づくり

品質が担保された
将来の資産になる
価値ある家を提案

統括マネージャー
荒井 博史さん

これまで手がけてきた家は約200棟。家づくりを検討している人たちに向け、自身の家づくりの経験も踏まえた的確なアドバイスをを行っている。

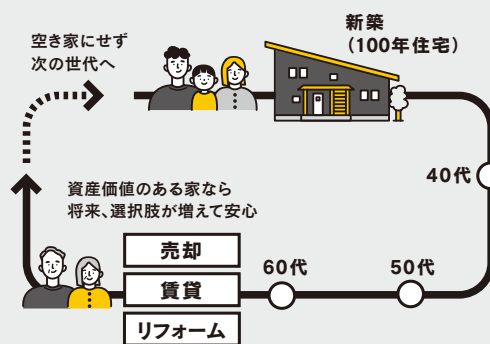


私たちの仕事は、家を建てることではありません。人生設計の中で将来資産になる家、豊かな人生を送っていただくための提案をすることが仕事です。そこで大切になるのが「品質」です。

弊社では長期優良住宅の他、第三者機関による監査を行い品質を担保しています。文字どおり第三者が施工チェックするもので、弊社ではより安心な10回の監査を実施。約30万円の費用は全額自社負担で行っています。品質向上のための費用はビルダーが負担すべきというのが弊社の姿勢です。

と現場で施工する職人さんだからです。そこで弊社では、職人さんと協力して匠塾という職人集団をつくり、技術向上のための研修や情報交換会を定期的に実施しています。こうした積み重ねが功を奏し、弊社の施工技術は高く評価されていますし、万が一や直しが発生しても徹底的に対応します。それが後々の信頼関係につながると思うのです。

職人の皆さんをはじめ設計、コーディネーター、現場監督、アフターメンテナンス、営業、経理、システムまで、関わる人みんなが連携して想いをつなぎ、一つの家をカタチにする。そのチーム力こそが、大手メーカーにも負けない高い品質を提供できる私たちの強みだと自負しています。



性能

QUALITY

長期優良住宅(100年住宅) 補助金100万円対象

長期優良住宅は、長く安心で快適に住み続けられると国が認めた高品質な家。アクロスホームは長期優良住宅認定が標準です。

耐震等級3 + 許容応力度計算

全棟で最高等級の「耐震等級3」を取得しています。これは災害時の防災拠点となる消防署や警察署などと同レベルの強さです。

制震ダンパー装着

制震装置が地震エネルギーの一部を吸収することで、住宅に伝わる揺れを抑え、倒壊のリスクを抑えます。

ZEH水準

2025年に義務化される省エネルギー基準よりも、さらに高性能な「ZEH水準」の家づくりをしています。

断熱等性能等級5

断熱等性能等級5を取得しています。UA値(外皮平均熱貫流率の基準値)は0.4～0.43で、長野県の基準値を上回る数値です。

一次エネルギー消費量等級6

平成28年基準の家より消費電力を20%以上削減。電気代が年間5万円以上安くなります。

トリプル樹脂サッシ標準仕様

高性能トリプルガラスの樹脂窓の採用により、トップクラスの断熱性能を獲得。快適な住環境を実現しています。

監査

INSPECTION SYSTEM

POINT 1 全棟第三者の監査で厳しくチェック

第三者による厳しい「監査」を実施し、品質を管理・維持しています。「施工品質基準手引書」に基づき主要な10工程※で現場をチェック。基準に適合しなければ是正工事で改善します。一つずつクリアしない限り次の工程に進めない仕組みです。



1 基礎底盤 コンクリート 打設前	2 基礎立上がり 型枠施工後コン クリート打設前	3 土台据付 施工後、 床下地施工前	4 上棟直後 屋根ルーフィング 施工完了後	5 構造躯体施工 完了後外壁防水 シート施工前
6 防水シート 施工完了後	7 壁・天井断熱材 施工完了後 ボード施工前	8 内部造作・ プラスターボード 施工完了後	9 外装施工 完了後、仮設 足場撤去前	10 建物完成時

※物件により該当しない項目があります。監査費用の30万円はアクロスホームが負担します。

POINT 2 独自基準を
設けて
品質を維持

POINT 3 現場の
見える化で
しっかり確認

POINT 4 現場監査
記録書で
将来も安心